

ゆめだより

第9号



「君子蘭が咲きました いよいよ春が到来！」

平成 29 年 3 月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://yumenosato.info>

クンシラン（君子蘭）は、春に咲く豪華な花だけでなく、つややかな葉を一年中楽しめる多年草です。蘭の仲間ではなくヒガンバナ科の植物で、明治時代に日本に入ってきたクンシランは、クリビア・ノビリスという品種。そのノビリス（高貴という意味）にちなんで花言葉も「高貴」「貴い」「気高さ」とつけられました。また、「君子」という名をつけるほど素晴らしい花、ということで「端正」「誠実」「情け深い」「望みを得る」といういずれも品位のある花言葉もつけられています。

<ゆめの里 入山辺にて>

特集1

地域への情報発信

社会福祉法人が積極的に活動していくためには、地域からの信頼や協力が必要不可欠です。今、さまざまな方法により「見える化」を推進し、地域から信頼される社会福祉法人になるために、積極的な情報の発信に取り組みます。

各施設・事業所 からのたより



各施設・事業所の活動内容や行事などの取組み事項、お知らせなどが掲載されます。ご利用者やご家族に向けて、活動内容がわかりやすいように写真を多くしています。

「ゆめの里和田だより」は毎月、和田地区全域へ回覧板により配布されます。活動紹介やゆめの里和田で行っている「居酒屋」「健康教室」「ゆめサロン」のお誘いがあります。JAが出している「組合員文化広報課だより」に「知っとこ！」というコーナーで、法人から介護・福祉に関する情報を提供しています。女性部宅配利用者へ毎月配布されます。

地域へ向けたたより



「般の方へ向けた情報

法人パンフレットでは、法人の理念に沿ったそれぞれの取り組みを紹介したり、法人のあゆみや各施設の紹介が掲載されています。

また、ホームページでは、各施設の概要、イベント・行事、入所案内、職員採用情報、法人の現況報告など幅広い情報を公開しています。



特集2

ゆめの里今井開設

社会福祉法人松本ハイランドは、松本市今井に 地域密着型介護老人福祉施設ゆめの里今井」を開設しました。この施設はJA松本ハイランド旧今井支所の跡地利用として地域のみなさんの要望に応え、松本市第6期介護保険事業計画に基づいて設置いたしました。



木のぬくもりあたたかさが溢れる木造2階建
明るい和モダンの住まい

施設の概要

- 地域密着型介護老人福祉施設（定員 29 人、ユニット型個室）
- ショートステイ（定員 5 人、併設型ユニット型個室）
- ゆめの里今井福祉相談センター（居宅介護支援）
- 地域交流ホール「憩（いこい）」



超高齢化社会を迎え介護ニーズが高まるなか、地域包括ケアシステムの構築がすすめられています。当施設はその一端を担いながら地域のみなさんが身近で、親しみやすく、拠り所となるような開かれた施設として、地域とともに歩み、支え合い、助け合う地域福祉をめざす」という当法人の理念の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。

なお、一層のご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



○ユニット型個室



○地域交流ホール「憩」

地域の介護福祉ニーズに対応した地域のみなさまの交流の場



〒390-1131 松本市大字今井 1670

TEL 0263-87-7612（特養、ショート）

TEL 0263-87-7661（今井福祉相談センター）

Fax 0263-87-7613 <http://yumenosato.info>



事業所からこんにちは

ゆめの里和田訪問看護ステーション

グリーンフケアを実施!

今年も地域交流事業の一環としてグリーンフケアを行いました。訪問看護を利用していただいた方のご家族が参加してくださり、故人の思い出を語り合う機会ができました。今は皆さんが自分の趣味や生きがいを見つけ、前向きに生活されていることを知り、良い一日を過ごすことができました。



○グリーンフケアとは・・・
身近な人との死別を経験し、悲嘆にくれる人を支援することで、悲しみから立ち直れるようにすること

グループホーム

ゆめの里 入山辺

地元保育園の園児と交流

地元にある入山辺保育園の年長さんが、けん玉と劇を披露してくれました。園児の訪問に、利用者さんからは笑顔があふれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。
これを機会に交流を図っていききたいと思います。

ゆめの里朝日宅老所

着物姿がステキ!

ゆめの里朝日宅老所では、利用者様が縫った雑巾を公民館に置き、地域の方に使ってもらい、たくかわりに、タオルや古着などを寄付していただく活動を続けています。



古着のなかにあった着物を ほどいてしまうのはもったいないね」との声がありましたので、お正月に着てみました。矢しぶりに着物着たわくやっぱり着物はいいわね」きれいな着物着せてもらっていい記念になったわ」など喜び、記念写真を持ち帰りました。
やっぱり女性は着物姿がステキですね。



養護老人ホーム松本市立松風園

波田にある「温心寮」と交流

松風園は、毎年夏と秋に松本市波田にある養護老人ホーム「温心寮」と交流会を行なっています。

当初は、両施設のゲートボールクラブが交流試合をしていましたが、現在は、元気な入所者同士の交流の場となっています。



夏は、温心寮を訪問し、スタッフによる手作りおやつでお茶を頂き、ゲームやカラオケで楽しい時間を過ごしました。

また、秋には松風園へお招きし、ミニ運動会で楽しんだ後、松風園で収穫したリンゴを使ったおやつでもてなしをしました。

参加した入所者からは、「参加して良かった」「楽しかった」という声が聞かれ、普段の施設生活だけでは経験できない良い気分転換の機会になりました。
今後この交流を続けていきたいと思えます。

特別養護老人ホームゆめの里和田

春を感じるおやつバイキング

3月におやつバイキングを行いました。春を感じていただくとう、「いちご豆乳プリン」「いちごロールケーキ」その他利用者の希望を取り入れたデザート8種類を用意しました。
その場で作った出来たてデザートの中から好きなものが食べられ大変好評でした。



ゆめの里和田福祉相談センター

認知症サポーターとしての活動について

J A和田支所にて、女性部の方に認知症に対する理解を深めてもらい、認知症の高齢者やその家族を手助けしてもらうために、河西部西地域包括支援センターと共同で認知症サポーター養成講座を行いました。内容は、認知症とはどのような病気なのか、どう接すれば良いのかなど、認知症の方への対応を参加者の方にごみ出しやレジ対応等の事例を通して実践していただきました。



特別養護老人ホームゆめの里朝日



家庭介護教室開催

朝日村社会福祉協議会より依頼を受け、安全で快適な介護技術」というテーマで、地域の方を対象に講習会を行いました。10名程の参加があり、する側、される側の体験をして頂きました。

今後も地域の方のお役にたてるよう努めていきたいと思えます。



河西部西地域包括支援センター

キャラバン・メイト交流会の実施

キャラバン・メイトとは、認知症の人が、安心して住み慣れた地域で暮らしていけるよう地域全体で見守り、支え合う仕組みづくりとして開催している「認知症サポートー養成講座」を行う方達です。

河西部西地域包括支援センターのエリア内では、約20名が活動しています。皆さんもキャラバン・メイトになってみませんか。

お問い合わせは、河西部西地域包括支援センター

☎026314710294)まで

ゆめの里新村宅幼老所

布草履を作りました

地域の方に布草履作りを教えてもらい、製作しています。材料となる浴衣は、ご近所からの寄付。中には踊り用に着ていた浴衣もあり、ほどくのがもったいないくらいでした。

利用者さんには、浴衣ほどこき、規定の長さに切りそろえ、アイロンがけ等全員が関わる事ができました。出来上がった草履は、お嫁さんへプレゼントされた方もいて、布草履作りを通じて、ご近所の方々と楽しい一時を過ごすことができました。

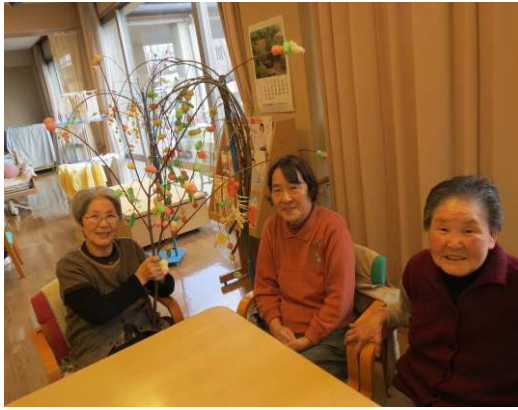


ゆめの里和田デイサービスセンター

まゆ玉作り

無病息災や豊作を願い、まゆ玉作りを行いました。
昔はよくや「ったね」と思いう話しながら、えんど
うや・キュウリ・なす・トウモロコシや稲等を熱心に
作り、色とりどりのまゆ玉が出来あがりました。
ご利用者の皆さんと職員が一緒になって、柳の枝に
飾り付けを終えると「わあー、きれい」と言う歓声が
上がり和やかな時間が流れました。
餅花やかざしに 挿せる嫁が君

松尾 芭蕉



ゆめの里ヘルパーステーション

ヘルパーステーションは今!

覚えていますか? 去年の2月は工事中だった事務
所も、新しい事務所に移転しました。セキュリティ
も万全です。事務所は昼に夕にと飛びまわっているの
で、ヘルパーステーションにお越しの際は、ご一報お
願います。



グインパル東館の西が事務所です

入室にはカード
が必要です



新事務所 ちょっと狭くなりましたが
お気軽にお立ち寄りください



旧事務所

福祉車両を役立てて



J A松本ハイランドとJ A共済連長野より、福祉車両3台を頂き、ゆめの里和田」で贈呈式を行いました。

高山理事長は 年々、介護が必要な人が増えていく。福祉事業はさらに重要性が高まる。頂いた福祉車両を地域のために大切に使用していきたい。」と話しました。

今回、頂いた車両は、高齢者でも車の乗り降りが簡単にできるリフトアップシートが付いている他、車椅子に乗ったまま、車へ乗り降りができる昇降機が設置されています。

ゆめの里和田」とゆめの里朝日」に配備し、デイサービスなどの送迎に使用させていただきます。

第5回職員大会開催



平成28年度第5回職員大会が11月20日(日)グリーンパルで行なわれ、106人が参加しました。

永年勤続者表彰の後、研究発表として3グループが発表を行い、コンプライアンスチェックシート実施報告として各事業所代表から報告がありました。その後、交流会が行われ良い交流ができました。

研究発表

① 褥瘡「0」への取り組み

発表者：特養ゆめの里和田褥瘡予防対策委員会

② 地域包括支援センター～介護、福祉、高齢者の相談窓口～

発表者：河西部西地域包括支援センター

③ 松風園における事例発表

発表者：施設ケア科 吉田 隆浩

編集後記

春は人が動く時期。通常異動に加え、ゆめの里今井の開設に伴い、多くの新しい職員を迎えることになりました。コミュニケーションを大切に、新たな気持ちで事業に取り組んでまいります。